

# 令和8年度 富山県への 企業版ふるさと納税のご案内

企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)は、国が認定した自治体の地方創生プロジェクトに対し企業が寄附をした場合に、損金算入による軽減効果(寄附額の約3割)と合わせて、寄附額の最大6割が法人関係税から税額控除される仕組みです。最大で寄附額の約9割の税負担が軽減され、企業様の実質的な負担は最小で約1割になります。

通常の自治体寄附

損金算入約 **3** 割

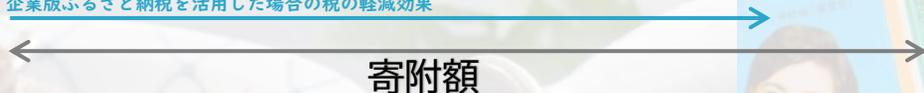
企業版ふるさと納税による課税の特例分  
(法人住民税、法人税、法人事業税)

税控除 最大 **6** 割

企業負担

最小 **1** 割

企業版ふるさと納税を活用した場合の税の軽減効果



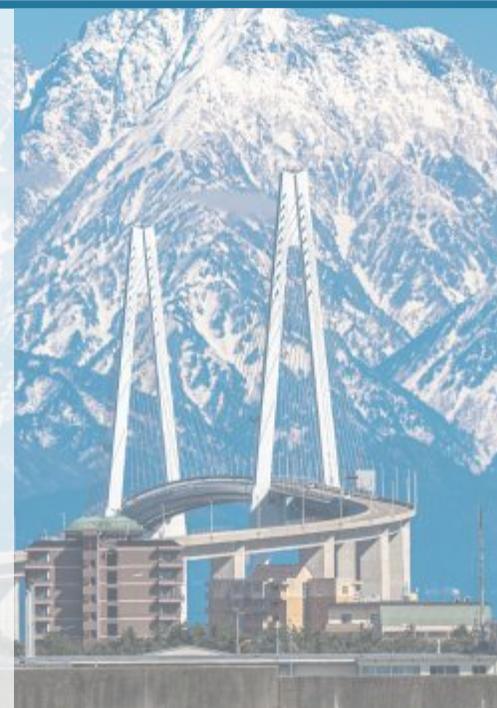
※税額控除の手続(申告)や算出に関しては税理士や所管する税務署へご相談ください。



- ・SDGs達成に取り組む社会貢献企業
- ・創業地や縁ある自治体への地域貢献企業としてのPR効果



県ホームページに寄附企業様をご紹介



# 企業版ふるさと納税制度を通じた富山県の地方創生プロジェクトへの応援をお願いします！

## 産官学連携によるオープンイノベーション創出プロジェクト

医薬品など成長産業の発展に  
産官学で取り組みます！

分野 人材活躍、スタートアップ

300年を超える歴史と伝統に育まれてきた医薬品産業を抱える富山県には、新薬、ジェネリック医薬品、一般用医薬品及び原薬メーカーなど、多種・多様な医薬品を製造する企業約80社と100を超える製造所が集積し、包装容器や印刷などの周辺産業も充実しています。この強みを活かし、産学官共創プラットフォーム「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアム」を設立し、専門人材育成や研究開発を推進しています。また、県内全域に優れた技術を有するものづくり企業が立地しており、ものづくり産業の持続的な成長を目指し、大学・高専発の技術シーズの実用化、新技術・新商品開発に取り組み、魅力ある地域産業と雇用を創出します。



関連するSDGs



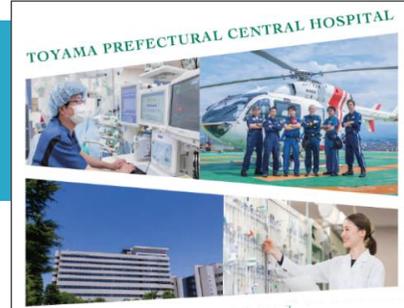
## 地域医療提供体制充実プロジェクト

命と地域を守る県民医療の「最後の砦」  
として充実した役割を果たします！

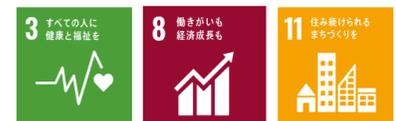
分野 健康・医療・福祉

富山県立中央病院は、県内唯一の県立総合病院として、幅広い分野で高度かつ専門的な医療を提供しています。

- 救命救急、周産期医療、小児医療、精神医療など政策医療を担う人材確保や高度医療機器の導入
- 県がん診療連携拠点病院として先進的な医療の実現に向けた体制整備
- 県内唯一の総合周産期母子医療センターの運営を通じて、県民に良質で安全な医療を提供し、医療機関等との連携を図り、地域社会に貢献します。



関連するSDGs



## チームTOYAMA地域貢献活動プロジェクト

スポーツの力で富山県を盛り上げる  
活動を支援します！

分野 スポーツ、まちづくり

富山県を本拠地とするスポーツチームが県と連携して実施する地域貢献活動等を支援することで、地元チームを応援する機運の醸成やスポーツの振興、地域活性化を推進します。

- カターレ富山(サッカー)
- 富山グラウジーズ(バスケットボール)
- 富山GRNサンダーバズ(野球)
- KUROBEアクアフェアリーズ富山(バレーボール)
- アランマーレ富山(ハンドボール)
- 富山ドリームス(ハンドボール)
- 小矢部 RED OX(ホッケー)



<ご寄附の際は、応援したいチームをお選びください>

関連するSDGs



## 海王丸100周年保存プロジェクト

海王丸100周年への挑戦。  
帆船の美しい姿を未来へつなぎます！

分野 地域振興、観光、文化

海王丸パークに係留されている帆船海王丸は1990年に富山県へ迎えられて以来、35年以上もの間、“海の貴婦人”として多くの方に愛され続けてきました。そして2030年、いよいよ建造から100周年という歴史的な節目を迎えます。

- 船体の大規模修繕
- 海王丸と周辺地域の魅力を全国へ発信
- 学校や団体と連携したイベント・教育プログラムなどを通じて、帆船としての美しい姿を守り、次の世代につないでいきます。



関連するSDGs



掲載されているプロジェクトは一例です。その他ご希望の活用分野がある場合は、お気軽にお問い合わせください。

# 企業版ふるさと納税制度を通じた富山県の地方創生プロジェクトへの応援をお願いします！

## 「寿司といえば、富山」ブランディングプロジェクト

「寿司」で一点突破を図り、関係人口の創出・拡大に繋がります！

分野 人材活躍、産業、農林水産



富山県では、「寿司」をキーワードに、富山の認知度を高め、関係人口の創出・拡大を図り、地域産業の活性化や、地域への自信や誇りの醸成に繋げるプロジェクトに取り組んでいます！

- 寿司職人の担い手確保・育成
- 若手の職人がチャレンジできる環境づくり
- 資源管理による多彩な富山湾の恵みを維持により持続可能な富山の食文化や関連産業を次世代につなげます。

関連するSDGs



## 新川こども施設整備・運営事業

2027年8月オープン予定  
「新川こども施設」を整備します！

分野 子ども・子育て、まちづくり



子どもたちが、天候に関わらず思いきり遊べる屋内遊戯施設「新川こども施設」を魚津市に整備しています。

子どもたちが様々な遊びを通じて  
●基礎的な運動能力や非認知能力を身につけ  
●成長していける遊び場づくりを目指します。  
また、企業や団体などと連携したイベント・プログラムを積極的に企画することで、地域とともに子どもたちの成長をサポートします。

関連するSDGs



## 農業担い手育成プロジェクト

富山の食を支える農業の担い手を育成します！

分野 人材活躍、スタートアップ、農林水産



富山県が設置する農業研修機関「とやま農業未来カレッジ」では、富山県内で就農を希望される方に、

- 座学講義、作物実習
- 農業機械操作演習
- 農家派遣研修、先進経営体視察
- 園芸模擬経営

などにより、富山県農業の担い手として活躍できる人材の育成を目指します。

関連するSDGs



## 「こどもまんなか社会」実現プロジェクト

全てのこどもが幸せに暮らし、健やかに成長できる環境を整えます！

分野 子ども・子育て



富山県では、「こどもまんなか社会」の実現に向けて

- こどもが意見を言いやすい環境づくり
- 子育てにかかる経済的負担の軽減
- こども食堂やフリースクール等のこどもが「安心して、自分らしく過ごせる」居場所づくり
- 児童虐待対応・防止対策の強化

などの取組みを進めています。こども・子育て施策のより一層の充実を目指し、こども・若者の成長にふさわしい安全・安心な居場所づくりを推進します。

関連するSDGs



掲載されているプロジェクトは一例です。その他ご希望の活用分野がある場合は、お気軽にお問い合わせください。

# 寄附手続き

## ①お問い合わせ・寄附のお申し出



寄附をご検討の場合、下記のいずれかの方法でご連絡ください。

- 富山県ウェブサイト:「地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)について」の<お問い合わせフォーム>から

富山県 企業版ふるさと納税



- 下記<お問合せ先メールアドレス>から  
aseisakusuishin(※アットマーク)pref.toyama.lg.jp

“お問い合わせフォーム”又は“メール本文”には、「企業名、担当者名、連絡先、企業版ふるさと納税を活用した寄附をご希望の旨、(ご希望があれば)寄附を活用して欲しいプロジェクト・分野、その他お問い合わせ事項」をご記載ください。



## ②寄附申込書のご提出

お問い合わせいただいた企業様に、県から寄附申込書など手続き書類をメールにて送付いたします。  
ご寄附いただく場合は、寄附申込書をご返送ください。

手続きは、メールにて対応しており、企業様からの郵送、書類の押印は不要です。(郵送でのお手続きも対応可能です。)

## ③寄附金の納付



寄附金の納付方法は、

- ・指定金融機関への口座振り込み
  - ・富山県納入通知書による指定金融機関窓口での納付
- のいずれかをご選択いただけます。

寄附の入金確認後、税申告に必要となる、「受領証」を郵送いたします。

## 制度活用の留意事項



- 1 回当たり 10 万円以上の寄附が対象となります。
- 寄附を行うことの代償として寄附自治体から経済的な利益を受けることは禁止されています。  
例：× 寄附の見返りとして補助金を受け取る。  
× 有利な利率で貸付してもらう。  
× 入札や許認可での便宜の供与(寄附企業に有利な仕様にするなど)。
- 富山県に寄附する場合、県内に本社が所在する企業については、本制度は対象となりません。  
「本社」とは、地方税法における「主たる事務所又は事業所」を指します。  
例：富山県 A市に本社が所在⇒富山県と A市への寄附は制度の対象外
- 企業名の非公表を希望される場合であっても、一定の要件に該当する場合、自治体で企業名の公表が必要になります。  
例：寄附を活用した事業において、寄附企業・関係企業が一者応札又は、随意契約により受託(再委託含む)した場合  
寄附を活用した補助事業で、1者のみが補助金を申請した場合において、当該補助金の交付を受けた者又は補助事業を行うため締結する契約の相手方が寄附企業・関係企業である場合

## 問合わせ先

富山県知事政策局政策推進室 人口未来課

TEL 076-444-4069

Email aseisakusuishin(※アットマーク)pref.toyama.lg.jp

